

## 産業廃棄物処理計画書

令和 7 年 6 月 17 日

新潟県知事 殿

提出者

住所 新潟県三条市籠場1番27号

氏名 日本ハム惣菜株式会社 新潟工場  
工場長 村本 篤司

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0256-38-1129

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	日本ハム惣菜株式会社 新潟工場
事業場の所在地	新潟県三条市籠場1番27号
計画期間	令和 7 年 4 月 1 日 から 令和 8 年 3 月 31 日 まで

## 当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	食料品製造業
② 事業の規模	8,602百万円
③ 従業員数	345名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙参照

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙参照

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度 ( 6 年度 ) 実績】								
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック	木くず	動植物性残さ	金属くず	安定型混合廃棄物	管理型混合廃棄物	
	排出量	11,604.22 t	213.98 t	1.19 t	627.18 t	50.42 t	1.91 t	1.47 t	t
	産業廃棄物の種類								
	排出量	t	t	t	t	t	t	t	t

(これまでに実施した取組)

汚泥の発生を削減を目的に排水に流れ込む脂分を削減するために油脂回収装置を変更

② 計画	【目標】								
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック	木くず	動植物性残さ	金属くず	安定型混合廃棄物	管理型混合廃棄物	
	排出量	11,546.20 t	212.91 t	1.18 t	624.05 t	50.17 t	1.90 t	1.46 t	t
	産業廃棄物の種類								
	排出量	t	t	t	t	t	t	t	t

(今後実施する予定の計画)

排水に汚れを流さないために分別を強化、落ち肉削減

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 分別方法についての教育実施・都度情報配信
------	--

② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 分別方法についての教育実施・都度情報配信
------	---

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック	木くず	動植物性残さ	金属くず	安定型混合廃棄物	管理型混合廃棄物	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量								
	産業廃棄物の種類								
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量								
(これまでに実施した取組)									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック	木くず	動植物性残さ	金属くず	安定型混合廃棄物	管理型混合廃棄物	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量								
	産業廃棄物の種類								
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量								
(今後実施する予定の計画)									

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック	木くず	動植物性残さ	金属くず	安定型混合廃棄物	管理型混合廃棄物	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量								
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	10,766.99							
	産業廃棄物の種類								
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量								
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量								
(これまでに実施した取組)									
凝集剤の見直し実施									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック	木くず	動植物性残さ	金属くず	安定型混合廃棄物	管理型混合廃棄物	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量								
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	10,713.16							
	産業廃棄物の種類								
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量								
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量								
(今後実施する予定の計画)									
排水処理施設の安定した運転のため自動計測の導入、オゾン発生装置の運用実施									

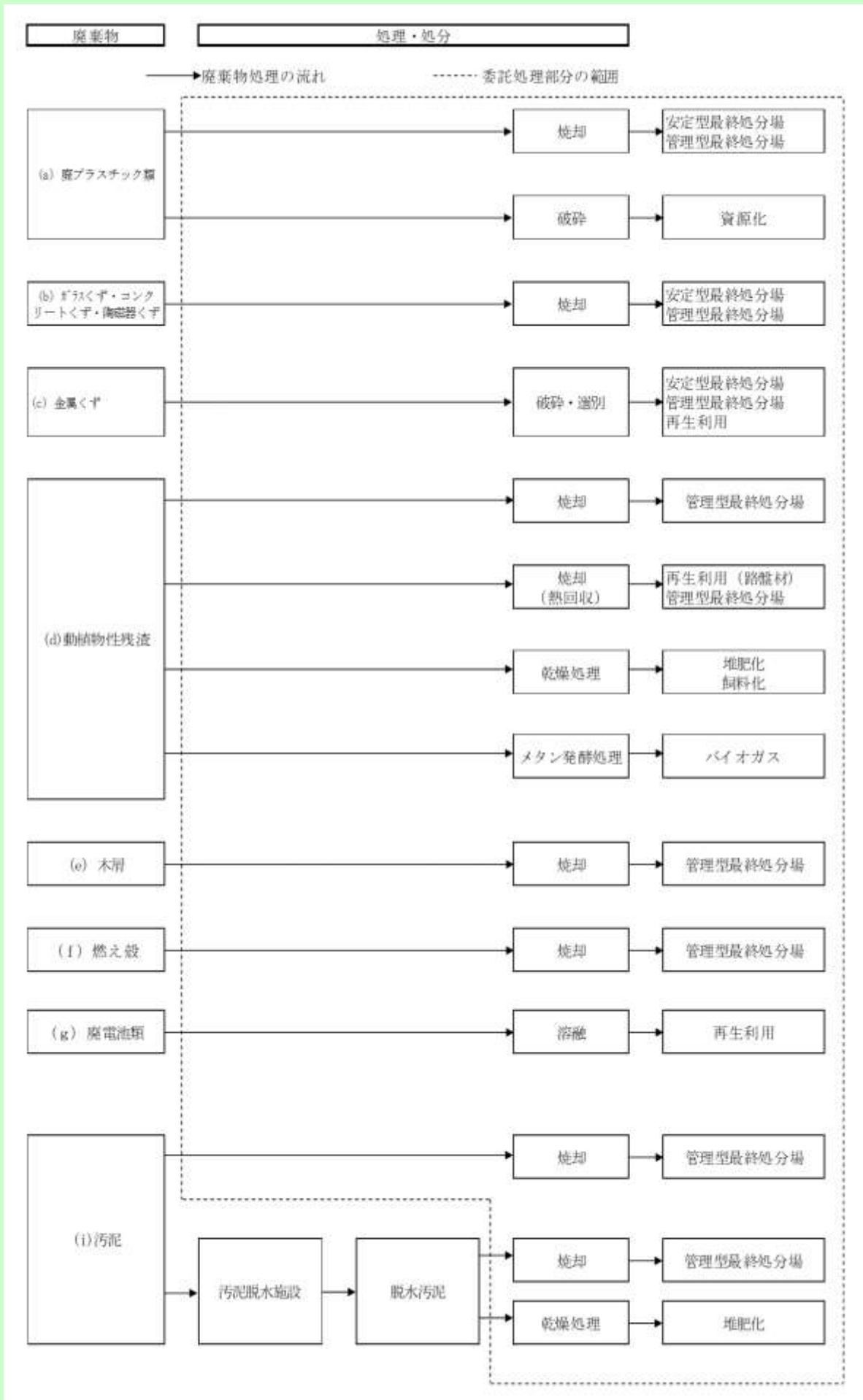
## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
①現状	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック	木くず	動植物性残さ	金属くず	安定型混合廃棄物	管理型混合廃棄物	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量								
	産業廃棄物の種類								
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量								
(これまでに実施した取組)									
【目標】									
②計画	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック	木くず	動植物性残さ	金属くず	安定型混合廃棄物	管理型混合廃棄物	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量								
	産業廃棄物の種類								
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量								
(今後実施する予定の計画)									

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
①現状	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック	木くず	動植物性残さ	金属くず	安定型混合廃棄物	管理型混合廃棄物	
	全処理委託量	837.23	213.98	1.19	627.18	50.42	1.91	1.47	
	優良認定処理業者への処理委託量				60.02				
	再生利用業者への処理委託量	553.47	210.81		567.16	0.03	0.35		
	認定熱回収業者への処理委託量				60.02				
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量								
	産業廃棄物の種類								
	全処理委託量								
	優良認定処理業者への処理委託量								
	再生利用業者への処理委託量								
	認定熱回収業者への処理委託量								
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量								
(これまでに実施した取組)									
汚泥の回収・処理業者変更による再生利用率向上									

① 計 画	【目標】									
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック	木くず	動植物性残さ	金属くず	安定型混合廃棄物	管理型混合廃棄物		
	全処理委託量	833.04 t	212.91 t	1.18 t	624.05 t	50.17 t	1.90 t	1.46 t		t
	優良認定処理業者への処理委託量				59.72 t					t
	再生利用業者への処理委託量	550.70 t	209.76 t		564.33 t	0.02 t	0.35 t			t
	認定熱回収業者への処理委託料				59.72 t					t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行業者への処理委託									t
	産業廃棄物の種類									
	全処理委託量									t
	優良認定処理業者への処理委託量									t
	再生利用業者への処理委託量									t
	認定熱回収業者への処理委託料									t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行業者への処理委託									t
	(今後実施する予定の取組)									
	金属くずの回収業者変更による有価物化									
※事務処理欄										



4. 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(1) 責任者及び管理組織図

統括責任者	職・氏名：工場長
廃棄物担当	職・氏名：環境管理責任者 組織人数：20人
役	工場廃棄物削減委員会 ○廃棄物処理に関する検討 住所 新潟県三条市籠場1-27 廃棄物の管理運営を行う上で必要な事項を検討する。 ・委員長—工場長 ・委員—関連部署担当者 ・事務局—環境担当
	廃棄物処理 ○廃棄物処理方針の策定  ○廃棄物処理に関する各種事項の決定、承認
割	廃棄物管理担当 ○廃棄物処理計画の作成 ○廃棄物管理状況の把握と改善策の検討 ○産業廃棄物処理施設の運転・維持管理状況の把握 ○処理業者、再生利用業者の調査、選定及び管理 ○委託契約の締結 ○産業廃棄物及び特別管理産業廃棄物管理票の交付・管理 ○監督官庁への各種報告 日本ハム惣菜株式会社 新潟工場 ○社員、関連会社に対する教育・啓発 ○その他関係する事項

新潟県三条市籠場1番27号

廃 棄 物 管 理 組 織

